

幼稚園名	(学) 常盤ヶ丘学園 常盤ヶ丘幼稚園		園長名	住本典之	
住所	杉並区高井戸東3-5-23				創立 68 年
電話番号	03-3302-0683		FAX 番号		
URL	https://tokiwagaoka.ed.jp/		最寄り駅	井の頭線 浜田山駅	
2021 年度年少クラス募集人数				40 名	
				定員数 120 名	
各学年のクラス数	年長	クラス	年中	クラス	年少
					クラス
送迎バス	駐車場		指定制服		指定カバン
■あり	□あり		□あり		□あり
□なし	■なし		□一部あり		■なし
			□なし		
プレ (2 歳児/満 3 歳児クラス または定期的に参加するもの)			昼食 (1 週間あたりの回数)		
□あり ■なし			弁当 4 回 (水曜は午前保育)		
			給食 (□自園調理 □配食)		
預かり保育 通常時			補助活動 (幼稚園内で実施する習い事)		
■あり □なし			■あり □なし (バレエ、ピアノ、体操等)		
卒園後に進学する主な小学校					
高井戸東小 浜田山小 高井戸小 永福小 等					

■質問事項

幼稚園の考え方を知るための質問

○質問 1：園の教育方針や園児と接する時に大切にしていることを教えてください。

回答 1： HP 参照及び見学をお願いします。

幼稚園の活動を知るための質問

質問 2：日々の活動内容について教えてください。

○質問 2-1：自由活動では園児たちはどのようなことをしていますか。他学年との交流はありますか。

回答 2-1： 縦割り保育の為、常時、異年齢交流があります。見学で雰囲気をお確かめください。

○質問 2-2：一斉活動で外部講師の指導するものがあれば教えてください。

回答 2-2： 正課の中では、外部講師は使わず 園児の日々を知る全教諭が指導に係ります。

○質問 2-3：日々の活動の中で、コロナ禍で影響があったものがあれば教えてください。

回答 2-3： 緊急事態宣言中は大人が参加する行事は中止または延期。

○質問 3：主に年長児だと思いますが、小学校入学に向けた準備として行うことはありますか。

回答 3：通常の生活の中で 年齢に関係なく知る（学ぶ）ことが出来ます。

質問 4：行事について教えてください。

○質問 4-1：主な年間行事を教えてください。

回答 4-1： HP 参照をお願いします。

○質問 4-2：2020 年度はコロナ禍で行事の中止や変更が多かったと思います。主な年間行事の中で、平常時に戻るまで中止したり内容を変更する予定のものがありますか。

回答 4-2： 中止予定のものは無い。全て行う方向で準備中。

今後は緊急事態宣言発令したら法令を遵守し 子供の健康と生命の安全を優先し

中止または延期とする場合がある。

幼稚園と家庭とのかかわりを知るための質問

○質問 5-1：保護者会や委員会活動など、行事以外で保護者が幼稚園に足を運ぶ機会はどのくらいありますか。

回答 5-1： 保護者会は月に 1 回を計画。行事によりない月もあります。

(日々の子育てヒントを園長がお話する会です。)

○質問 5-2：行事以外の普段の日の保育参観は可能ですか。(ある場合は頻度も)

回答 5-2： 随時可能(基本見学自由) コロナ禍においては 要予約。

○質問 5-3：父母会やクラブ活動など、保護者同士の交流を深めるために行っていることがあれば教えてください。

回答 5-3： P T A 組織無し。各ご家庭で自主的な交流を推奨しています。

○質問 5-4：上記活動の中で、コロナ禍で影響があったものがあれば教えてください。

回答 5-4： 緊急事態宣言中は 大人の集まるものは 全て中止。

毎日の生活は少人数園のため特に分散等の工夫は必要ななかったため 通常のながれで生活してきました。行事のみ変更がありました。

■ 考査に向けて心配な保護者へ差し支えない範囲で教えてください

○質問 6：幼稚園説明会、未就園児向けの催しなど、入園を検討している保護者と子どもが参加できる行事はありますか？(あれば内容も)

回答 6： 幼稚園説明会 令和 3 年 8 月 2 6 日 (木) 予約制 (HP 参照)

運動会见学 令和 3 年 1 0 月 7 日 (木) 雨天順延 (8 日)

2 学期からは見学自由です。いつでも 何回でも 生活の雰囲気を知りに来てください。

○質問 7：定員を越えた場合の選考方法を教えてください。

回答 7： 面接考査

■最後に

○質問 8：入園前後の子どもへの接し方について、保護者の方へアドバイスをお願いします。

回答 8： 赤ちゃんで有った子供たちが3歳ごろから自我が伸び始めます。なんにでも興味を持ち
全て（良い事も 良くない事も）を吸収していきます。その時期こそ、落ち着いた丁寧な言葉や行動様式
が身に付く様、大人と一緒に毎日少しずつ 手本を見せ 話しかけ、行動も共にし 最後にキチンと褒め
る事が肝要です。そして親も親として成長していけると子供は幸せ感が増して頑張る事も判るようになります。
日々の積み重ねで育つことを 本人が気が付くような環境を増やしてあげて下さい。